

阿弥陀堂だより

あみだどうだより

忘れていた、
人生の宝物に出逢いました

寺尾聰
樋口可南子

田村高廣
香川京子

井川比佐志
吉岡秀隆

小西真奈美

北林谷栄

監督・脚本

小泉堯史

原作
南木佳士(文藝春秋刊)

音楽
加古隆

ワシントン・インターナショナル



ふるさとに帰った夫婦、孝夫と美智子
 おうめばあさんのいるこの村の、めぐる季節と、美しい自然が、
 ふたりの傷ついた心をやさしく包み込む

日本アカデミー賞最優秀賞主要8部門を受賞した
 『雨あがる』の小泉堯史監督最新作

2001年第24回日本アカデミー賞で11部門の優秀賞を受賞、作品を含む主要8部門で最優秀賞を獲得した黒澤明遺稿脚本の映画化『雨あがる』。小泉堯史初監督作品ながら、その見事な演出に対する評価は、国内にとどまらず第56回ヴェネチア映画祭でも「緑の獅子賞」を受賞するなど、世界中で高い評価を受けた。

それから2年、小泉監督が自ら選んだ小説『阿弥陀堂だより』を脚色し映画化したのがこの『阿弥陀堂だより』である。

1年に及ぶ長期撮影が実現させた、美しい映像世界

撮影は長野県飯山市を中心とした奥信濃で行われた。日本の原風景が多く残り、春、夏、秋、冬それぞれの美しさを描き出すことを可能とさせた。この地で約1年間、撮影日数にして130日以上に及ぶ長期撮影を敢行。四季の移ろいと共に見られる風景、祭り、行事、そして季節の風物詩が、誰もが懐かしいと感じてしまう不思議な想いを産み出していく。日本人の心の故郷を映像化したような、そんな不思議な感動を与えてくれる。

最高のキャスト&スタッフによって描かれる、感動の間人ドラマ

主人公夫婦を演じるのは、『雨あがる』で日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞した寺尾聰と、『女殺油地獄』以来9年ぶりの映画出演となる樋口可南子。また、91歳の大女優、北林谷栄も、阿弥陀堂に生活する老婆を、時には可笑しく、時には切なく、熱演する。さらに、黒澤組を支えてきた俳優陣である、香川京子、井川比佐志、吉岡秀隆や、ベテラン田村高廣、さらに映画初出演ながら難役に挑んだ小西真奈美などがしっか

りと脇を固めている。

原作は、平成元年に「ダイヤモンドダスト」で第100回芥川賞を受賞した南木佳士の同名小説『阿弥陀堂だより』。今も長野県で医師をしながら、素晴らしい作品を発表しつづけている。

音楽を、『大河の一滴』やNHKのドキュメンタリー番組などを手掛ける加古隆が担当。若い女性を中心に大ヒットを記録したヒーリング・ミュージックCD「イメージ」への楽曲提供などで現代人の心を癒しつづける彼の音楽が、映画により深い感動を産み出している。

物語

東京に住む夫婦、孝夫と美智子。夫はなかなかの目を見ない小説家。妻は大病院で働く有能な医者だった。ある時、美智子はパニック障害という心のかかる。それをきっかけに、二人は、孝夫の故郷、信州に移り住むことを決意をする。

山里の美しい村に帰った二人は、96歳の老婆おうめを訪ねる。彼女は、阿弥陀堂という、村の死者が祭られたお堂に暮らしていた。おうめのところに通ううちに、孝夫は声の出ない少女小百合に出会う。彼女は村の広報誌に、おうめが日々話したことを書きとめ、まとめた『阿弥陀堂だより』というコラムを連載していた。

美智子はこの村で診療所を開き、おうめや小百合、村の人々の診察を通して、医者としての自信と責任を取り戻して行く。

一方孝夫は、恩師、幸田重長がガンに冒されながらも死期を潔く迎えようとしていることを知り、師と師に寄り添う妻のヨネの生きる姿に、深い感銘を受ける。村の人々とふれあひや、自然に抱かれて暮らしていくうちに、いつしか生きる喜びを取り戻していく二人。

そんな時、小百合の病状が深刻な事態になっていることが判明する。美智子は彼女の手術担当医として再びメスを握ることを決意するのであった。

- 【監督】 脚本・小泉堯史
- 【原作】 南木佳士（文藝春秋刊）
- 【撮影】 上田正治
- 【照明】 山川英明
- 【美術】 村木与四郎
- 【音楽】 加古 隆
- 【編集】 阿賀英登
- 【衣裳】 下ハナ子・黒澤和子
- 【タイトル】 松村映三
- 【助監督】 酒井匡人
- 【プロデューサー】
- 原 正人
- 権名 保
- 【プロデューサー】
- 石橋誠司
- 桜井 勉
- 荒木美也子
- 【出演】
- 寺尾聰
- 樋口可南子
- 田村高廣
- 香川京子
- 井川比佐志
- 吉岡秀隆
- 小西真奈美
- 北林谷栄
- 【製作】
- 『阿弥陀堂だより』製作委員会
- アミダ・エクスプレス
- 日本出版販売
- イシカ
- テレビ東京
- 住友商事
- 博報堂
- 角川書店
- 【制作】
- 制作『阿弥陀堂だより』
- アミダ・エクスプレス
- アミダ・エクスプレス
- 【撮影】 長野県飯山市
- 【後援】 長野県
- 【協賛】 美智子
- 【協力】 浄土宗
- 【監修】
- 農林水産省
- JFA中（全国農業共同組合中央会）
- 【財】 都市農山漁村交流活性化機構
- 日本赤十字社
- 【特別推薦】 農林水産省
- 【監修】 東宝
- アミダ・エクスプレス

©2002 阿弥陀堂だより 製作委員会

10月5日(土)
 全国東宝洋画系公開!

梅田・HEPファイブ南カドシネマ横丁 06(6311)2478 OS 劇場 なんば・ビックカメラ北の向OSプラザ5F 06(6213)1851 千日前OSスバル座	新京極四条上ル三筋目東入ル 075(221)4645 美松劇場 京阪・浜大津駅前アーカス4F 077(527)9616 浜大津アーカスシネマ	三宮センタープラザ東館6F 078(392)0270 OS・シネフェニックス JR伊丹駅すぐ・ダイヤモンドシティテラス4F 10月オープン 伊丹TOHOプレックス
--	---	--